

実践から学ぶ観光防災セミナー

「あなたの市町、観光事業は、災害への備えが十分ですか？
～災害時の観光客の安全・安心と観光事業の事業継続～」

台風・大雨による風害・水害・土砂災害、南海トラフ巨大地震と大津波…大規模な自然災害は、住民だけでなく観光にも大きな影響を与えます。災害時、観光客の安全確保と観光事業の継続を確実にするための備えはできていますか？観光分野の防災・危機管理をよりよく理解していただき、安全・安心な観光地づくりをめざして、下記日程で観光防災セミナーを開催します。

第1回

主に行政・観光関連団体対象

地域内の観光客や観光事業者に影響を与える災害・危機を確認し、観光客の安全と安心のための対応と観光事業者の事業継続をより確実に実施できるようにするため、行政や地域の観光関連団体がすべきこと、支援できることを考えます。

日時 令和5年1月12日(木) 13時00分～15時00分

会場 三重県熊野庁舎5階 大会議室 (熊野市井戸町371)

第2回

主に観光事業者対象

自社事業の立地や事業内容・事業特性などを踏まえて、災害・危機発生時に自社を利用する観光客の安全・安心を確保するための対応を考えます。あわせて非常時の事業継続のために普段から計画し、備えておくべきことについて学びます。

日時 令和5年1月13日(金) 10時00分～12時00分

会場 三重県尾鷲庁舎5階 大会議室 (尾鷲市坂場西町1-1)

講師プロフィール

高松 正人さん 観光レジリエンス研究所 代表

1982年株式会社日本交通公社入社後、ツーリズム・マーケティング研究代表取締役社長、JTB総合研究所常務取締役観光危機管理研究室長を経て、2020年より現職。WTTC、UNWTO等国际機関の専門委員として活躍する一方、日本における観光危機管理の草分け、第一人者として、沖縄県をはじめとする国内外の観光危機管理や観光復興関係業務に数多く関わる。国連防災機関(UNDRR)傘下の民間ネットワークARISEの日本代表、観光庁の新型インフルエンザ感染予防対策アドバイザー等を務める。



主催：三重県

お申込みは裏面へ

※申込書をご記入の上、上記まで送信ください。

実践から学ぶ観光防災セミナー 参加申込書

開催日時・開催場所

第1回 日時：令和5年1月12日（木）13：00～15：00

場所：熊野庁舎 5階 大会議室

第2回 日時：令和5年1月13日（金）10：00～12：00

場所：尾鷲庁舎 5階 大会議室

申込締切：令和5年1月6日（金）【各回定員40名（先着順）】

対象：三重県内の観光事業者、観光団体、DMO、
各市町防災・観光担当者 等

フリガナ			
所属名			
住所	〒		
E-Mailアドレス			
電話番号	FAX		
フリガナ	役職	参加希望	
参加者名		第1回 ・ 第2回 ・ 両方	
フリガナ	役職	参加希望	
参加者名		第1回 ・ 第2回 ・ 両方	

※新型コロナウイルス感染症の状況によって、中止・延期または開催方法等を変更する可能性があります。

※取得した個人情報は、本セミナーに関するご連絡及び当日受付用の名簿作成に利用します。なお、ご提供いただいた個人情報は上記の利用目的以外で利用することはありません。



主催：三重県

参加申し込み
お問い合わせ

三重県雇用経済部観光局観光政策課

TEL 059-224-2077 FAX 059-224-2801

E-mail kanko@pref.mie.lg.jp